



日伊協会長野が「文化セミナー」

中澤さんストラディバリウス語る

上田市海野町のジュエ のほど、文化セミナー・リーサロン・ヤジマでこ 地方からの日伊交流

vol.7
「イタリア

の名器ストラディバリウスのお話」が開かれた。

講師は、

国内で数少ないヴァイオリン修復士の中澤宗幸さん（82、東京都）。中澤さんは「ストラディバリの華やかで明るくパワフル

上田市

な音と、同じく世界最高峰とされるガルネリの優いを含んだ音がある。機会があつたら、ちょっと耳を澄まして聞き比べてほしい」と、話し始める。そしてヴァイオリンを生んだイタリア人と、自ら現地でのヴァイオリン制作を通じて感じた日本人との気質の違いや、性格の現れるヴァイオリン製作。さらに東日本大震災から生まれたTSUNAMIヴァイオリンの誕生から、弾き継がれていくまでの経緯を紹介するなど、ストラディバリを通してヴァイオリンの世界について静かに語った。

セミナーには、中澤さんの妻でヴァイオリニスト・きみ子さん（72）も

心を傾ける、きみ子さんは「兵器を楽器に変えれば「ストラディバリウス」と。中澤さんは、「そういう世界の遺産から学ぶものは大きい。ありとあらゆる人間の歴史さえも学べる」と話した。

同セミナーは、日本とイタリア両国の文化の理解と交流の促進などを目的に設立された、日伊協会長野（渡辺千洋協会長、市内中央2）が、市街地の活性化も兼ねて今年1月から始めたもの。これまでワインやラグビー、までコーヒーなどのセミナーが開かれた。今年度は今回で終了。来期は2月ごろから始まる予定。問い合わせは☎22-3111（ヤジマ）へ。